

# 輸血・細胞治療科プログラム

## 【研修プログラムの特徴】

輸血・細胞治療科は、新たな細胞治療を推進していく診療科として平成27年4月より病棟診療を開始しております。また、関連する血液疾患の診療にも取り組んでいます。

細胞治療は今後の医療において最も注目されている治療法の一つであり、再生医療、がん免疫療法、免疫抑制療法など様々な分野における新規治療の主役となることが期待されています。輸血・細胞治療センターに附設されている細胞プロセッシングセンター（CPC）では、胎児附属物から間葉系幹細胞を作成しており、この細胞を実際の患者さんの治療に用いる臨床研究を開始するところです。細胞治療に関しては間葉系幹細胞以外にも様々な科と共同プロジェクトを計画しており、研究から臨床への橋渡し研究（トランズレーショナル研究）の最新の現場を経験することが可能です。

血液疾患診療としては、院内他科や他院から紹介された悪性リンパ腫・骨髄腫・白血病などの症例に対して化学療法、（必要に応じて）造血幹細胞移植を行っています。診断に至るプロセス、標準的化学療法、さらに分子標的薬剤を用いた最新の治療までバランスよく研修することが可能です。これにより、血液内科医としての専門的な知識、スキルを身につけるだけでなく、全身管理や感染症に対する対処など、臨床医として必要な基本的知識、スキルを身につけることも可能です。

後期研修の3年間は臨床に従事することになりますが、下記のように夜間大学院に入学し、研修しつつ研究することもできます。皆さんの個々の状況、希望に応じて、一人一人に最適な研修プログラムを検討します。

## 【到達目標】

1. 輸血医療に関連した知識・スキルを習得する
  - 輸血管理（適正輸血・合併症管理等）
  - 自己血採血・末梢血幹細胞採取・顆粒球採取・骨髄採取の手技
2. 細胞治療に必要な知識・スキルを習得する
  - 細胞治療の種類・適応
  - 間葉系幹細胞を用いた治療
3. 血液疾患の診断に必要な知識・スキルを習得する
  - 血液（末梢血・骨髄）の形態による診断
  - フローサイトメトリー、染色体検査、遺伝子検査など特殊検査による診断
  - 骨髄穿刺・腰痛穿刺などの手技
4. 造血器腫瘍（悪性リンパ腫・骨髄腫・白血病など）に対する標準的化学療法を習得する
  - 年齢、病期、全身状態等に応じた適切な化学療法の選択
  - 腫瘍崩壊症候群、感染症など、種々の合併症予防・治療法
  - 治療効果の判定

## 【臨床コース】

### 【レジデントA（卒後3年目）カリキュラム】

病棟担当医として血液疾患患者の診療にあたり、手技的なものを含めて診断、治療の基本をマスターしてもらいます。細胞治療についても、その基本的な考え方、メカニズムなどの基本的な事項から学んでもらいます。学会発表についても積極的に行ってもらいます。

また、総合診療能力のスキルアップのため、救命救急センター、感染制御部、ICUのいずれかで、希望により3ヶ月間研修を行うことができます。

### **【レジデントB・C（卒後4・5年目）カリキュラム】**

病棟担当医としては、血液疾患患者の診断から治療までを自分の力で考え、計画できるようになってもらいます。細胞治療については、細胞プロセッシングセンターにおける細胞培養・作成の基本的な手技から患者に投与するまでのプロセスについて学ぶとともに、新たな治療応用の開発についても積極的に携わってもらいます。また、学会報告だけでなく、受け持ち患者の症例報告など論文作成も行ってもらいます。

### **【夜間大学院コース】**

兵庫医科大学では、夜間大学院を併設しています。昼間はレジデントとして上記の臨床研修を行い、夜間に学位取得を目指し、研究を行うことができます。当科は、細胞治療という研究と臨床の橋渡し（トランズレーショナル）研究を行っているため、大学院での研究テーマとしても細胞治療の動物モデルや、血液疾患患者、細胞治療を受けた患者の臨床検体を用いた解析など、得られた結果を臨床にすぐにフィードバックして新たな治療につなげられるようなテーマを選ぶことも可能です。大学院での学位授与は通常4年かかりますが、顕著な業績の場合、3年で早期学位授与が認められます。

### **【カンファレンス、症例検討会等】**

毎週月曜日の医局会において症例検討会・リサーチカンファレンスを行っています。その他、随時血液形態、フローサイトメトリー等の検査結果に関するディスカッションを行います。

### **【関連病院】**

国立病院機構大阪医療センター、宝塚市立病院、上ヶ原病院、尼崎中央病院、赤穂中央病院、明和病院

### **【指導医】**

主任教授：藤盛 好啓（指導責任者）      准教授（兼任）：相馬俊裕      講師：吉原 哲  
講師（兼任）：岡田 昌也

### **【研修統括者】**

主任教授：藤盛 好啓

### **【問い合わせ先】**

吉原 哲 TEL：0798-45-6349 E-mail: yoshihar@hyo-med.ac.jp